

環 境 報 告 書

2023年度



株式会社フォレスト

ご挨拶

弊社は、昭和58年に創業して以来、廃棄物処理業という環境に近い立場から常に様々な環境問題を念頭に置きながら、処理業務に携わってまいりました。

廃棄物業界ではいち早くデジタルタコグラフを導入し、省エネ運転の管理を実施してまいりました。また2006年にはISO14001を認証取得し電気・水道・ガス等公共資源の使用量管理にも力を入れて参りました。

中小企業として経済的・技術的に取り組める最大限の努力を持って省エネルギー化、再資源化を推進しております。社員教育では部署会議、交通安全講習、緊急事態訓練、リサイクルについての講和等、社員ができる限り多くのディスカッションを行ない、環境負荷の低減ができるよう努力しております。

弊社で受託した廃棄物を安全で確実に、処理及びリサイクルをすることでお客様の環境改善、リサイクル推進のお手伝いをさせていただきたくこれからも邁進してまいります。

環境教育の様子



講師によるエコドライブ講習会



講師による交通安全講習会



社員同士でのディスカッション



社員への環境教育

環 境 方 針

株式会社フォレストは環境問題を最重要課題とし、循環型社会を実現する社会的責任を果たすために、社員一人ひとりが地球を大切にする自覚をもち、企業活動のすべてにわたり組織的かつ継続的活動をととして、地球環境の保護と向上に貢献する事を基本理念とする。

当社は一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物収集運搬及び中間処理、資源物の収集を行っております。

中間処理施設では徹底分別を行い、限りある資源のリサイクルを推進し、循環型社会形成を構築するために環境方針を次のとおり定めます。

環境方針

- 1、 当社の事業活動、製品及びサービスと環境への影響を把握し、環境パフォーマンスを向上させるために環境マネジメントシステムの継続的改善に努め、汚染の予防を含む環境保護を推進します。
- 2、 当社の環境マネジメントシステムに関連する法律・規制・条例および当社が同意するその他の要求事項を順守する。
- 3、 環境目標を設定し、改善活動を推進します。
 - (1) 売上の確保及び経費削減を推進します。
 - (2) 燃料使用量の削減及び安全運転を推進します。
 - (3) 運搬車両・工場機械設備の点検整備、予防保全を図ります。
 - (4) 社内外を常に清潔にし、地域社会と協調し環境保全に努めます。
- 4、 本環境方針を実行するために必要な環境マネジメントシステムを構築して、全社員に伝達し環境に対する意識向上に努めます。
- 5、 この環境方針は広く利害関係者に開示します。

2023年6月19日

株式会社フォレスト
代表取締役 石和 一裕

環境活動について

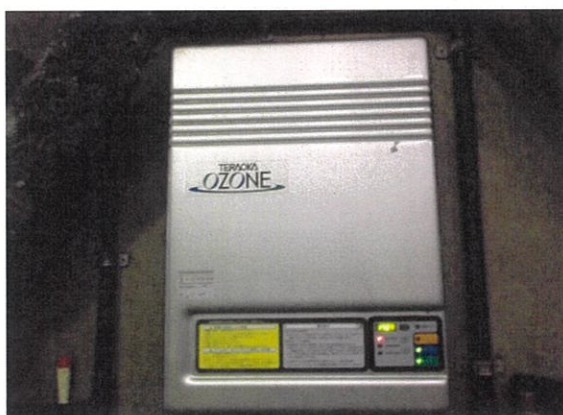
弊社の環境活動の一部をご紹介します。



毎朝、会社周辺の清掃をしております。



発泡スチロール溶融機に脱臭機を増設しております。



臭気対策の一環としてオゾン水の手動散布及び天井に配管を通し散布しております。



町内会盆踊りの設営お手伝い

交通安全運動のお手伝い



町会の消防訓練に参加

自衛消防訓練の様子



燃料使用量及びCO₂等排出量

電気

	総使用量	CO ₂ 総排出量	延床面積 (2563.39㎡)あたりのCO ₂ 排出量
2021	172,911 kwh	84.5 t-CO ₂ /kwh	0.0329 t-CO ₂ /㎡
2022	158,970 kwh	77.7 t-CO ₂ /kwh	0.0303 t-CO ₂ /㎡
2023	154,442 kwh	75.5 t-CO ₂ /kwh	0.0294 t-CO ₂ /㎡

水道

	総使用量	CO ₂ 総排出量	延床面積 (2563.39㎡)あたりのCO ₂ 排出量
2021	595 m ³	0.39627 t-CO ₂ /m ³	0.0001 t-CO ₂ /㎡
2022	623 m ³	0.414918 t-CO ₂ /m ³	0.0001 t-CO ₂ /㎡
2023	643 m ³	0.428238 t-CO ₂ /m ³	0.0001 t-CO ₂ /㎡

ガス

	総使用量	CO ₂ 総排出量	延床面積 (2563.39㎡)あたりのCO ₂ 排出量
2021	2907 kg	8.7 t-CO ₂ /kg	0.003393 t-CO ₂ /㎡
2022	2890 kg	8.7 t-CO ₂ /kg	0.003393 t-CO ₂ /㎡
2023	2975 kg	8.9 t-CO ₂ /kg	0.003471 t-CO ₂ /㎡

車両燃料

	総使用量	CO ₂ 総排出量	総走行距離
2021	133.9 kℓ	344.3 t-CO ₂	691,710 km
2022	129.5 kℓ	332.8 t-CO ₂	685,550 km
2023	120.3 kℓ	309.1 t-CO ₂	635,355 km

	平均燃費	Nox総排出量	PM総排出量
2021	6.26 km/ℓ	0.62 t	0.02 t
2022	6.13 km/ℓ	0.39 t	0.01 t
2023	6.36 km/ℓ	0.28 t	0.006 t

廃棄物取扱量

リサイクル品取扱量

	2021	2022	2023
リサイクル古紙類	1,617 t	1,487 t	1,293 t
カン・ビン	1,147 t	1,147 t	1,045 t
ペットボトル	943 t	981 t	968 t
発泡スチロール	43 t	30 t	33 t
産業廃棄物リサイクル量	3,291 t	2,960 t	2,496 t
一般廃棄物リサイクル量	19 t	20 t	14 t

一般廃棄物収集運搬量	1,770 t	1,745 t	1,550 t
(23区内清掃工場)			

コロナウイルス感染症の第5類移行により廃棄物の量は元に戻りつつあるが、各排出場所の排出量は減少傾向です。今後は今まで以上に、リサイクルの推進に寄与した営業活動を行っていく予定です。

収集運搬についてはデジタコ、GPSを活用し回収ルートの見直しを図るとともに、エコドライブ推進及び安全運転を強化していきます。今年度は交通事故0を目指します。

中間処分においては施設の老朽化が進んできた箇所もあり、機械の入替も視野に入れエコで安全な施設を目指し確立していきます。

今後も様々な環境問題に対応していけるよう活動していきますので、ご協力お願いいたします。